

<センター等>

別紙2

全学内部質保証委員会の意見書

I 対象となるセンター等

保健管理センター

II 自己点検、外部評価実施時期

令和7年1月

III 評価結果

1. 今回の自己点検・評価は適切に実施されたか
適切である
2. 外部評価は適切に実施されたか（外部評価を実施している場合）
該当しない
3. センター等の設置目的等や活動は本学及びセンター等の目的・目標等に沿ったものであるか
適切である
4. 設置目的等を達成する上で、組織、設備、財務等は適切か
適切である
5. 活動は本学及びセンター等の目的・目標等の達成に十分に資しているか
資している
6. 活動によって人材育成が図られているか
該当しない
7. 内部質保証体制が適切に整備され、機能しているか
機能している
8. 外部評価における意見への対応（自己点検・評価での課題への対応）は適切か
適切である
9. その他、特記すべき点・改善を要する点等
 - ・「総合障害学生支援システム」による情報共有プラットフォームの構築、相談予約システム導入等、DX化を着実に進めるとともに、新たな取り組みを含めきめ細やかな支援活動等を企画・実施している。
 - ・文京キャンパスの学生定期健康診断受検率が低めで推移している点については、改善に向けた取り組み策が必要と考えられる。
 - ・松岡キャンパスにおける、常駐医師の配置は不要と考えられるが、必要性の観点から今後も継続して検討する。

・文京キャンパス「保健管理センター」の2階への移動や入り口スロープの改善などが必要と考えられる。

10. 上記を踏まえ、センター等の改廃についての意見

(1) 専任教員の配置は妥当か

適切である

(2) 現状どおり設置していくことは適切か

適切である